

NEWS

リコールを前向きに！



2月9日、トヨタ自動車はハイブリッド車プリウスなどについて、ブレーキ等に不具合があるとして国土交通省にリコールを届け出ました。プリウスは発売翌月の昨年6月から国内新車販売台数で7か月連続でトップに立ったトヨタの看板商品です。リコールによるマイナスイメージがトヨタ自動車のみならず裾野の広い関連自動車産業に雇用面を含め、大きな影響を与えることが懸念されています。また温室効果ガスの排出量25%減を目指す政府にとって、エコカーの普及は重要な柱の一つでありこの点からも信頼の回復は急務です。

◆ブレーキが抜ける

燃料エンジンと電力モーターを搭載するハイブリッド車プリウスは、通常の車と違い、油圧ブレーキのほかに、ブレーキをかけたときのエネルギーを電力に変える「回生ブレーキ」を備えています。通常の走行時には2つのブレーキを併用していますが、凍結した路面などの滑りやすいところでブレーキを踏むと、タイヤの横滑りなどを防ぐ「ABS」(アンチロック・ブレーキ・システム)が作動し、油圧ブレーキに切り替わります。しかし、そのタイミングが遅れるため制動距離が延び、ドライバーには一瞬、ブレーキが効かないように感じる「空走感」「ブレーキが抜ける」といった感覚を生じるとされます。

今回「ABS作動時は、ブレーキペダルを素早く強く踏み続けることを願います。」との「運転時の注意事項」も出されましたが、通常、ドライバーはABSが作動するような滑りやすい場所では、タイヤがロックして滑る可能性が

あるため、強くブレーキを踏むことを躊躇します。この点からも不具合は当初トヨタ側が主張した「フィーリングの問題」ではなく、リコールは必要だったと考えられます。

◆冷静な対処が必要

2月3日、ラフード米運輸長官が「(リコール対象車の)運転をやめるべきだ」と発言したと伝えられています。同長官はその後、発言を事実上撤回しましたが、発言は米国の主要メディアで瞬く間に報道され、トヨタ車の安全性に問題ありとのイメージが米国内に急速に広まりました。1980年代の貿易摩擦のときのような敵意の再燃と保護主義も懸念されています。他方で、トヨタの工場があるケンタッキー、インディアナ、ミシシッピ、アラバマの米4州の知事は公聴会を開く予定の下院の委員会あてに連名で書簡を送付し、トヨタに対する米政府や議会の批判を「不公平だ」と批判し、公聴会での公正な審理を求める動きもあります。いずれにせよ冷静な対処が必要です。

2月9日、前原国土交通大臣は会見を行い、「国民がリコールに悪いイメージを持たず、企業が製造者責任を果たしていると前向きに捉えていいのではないかと述べられました。リコールには「欠陥」というイメージが付きまとう傾向がありますが、生産者が日常的により安全な製品の製造に真摯に向き合う制度として肯定的に位置づける必要があるのではないのでしょうか。企業側の意識改革を含め、リコールという言葉は肯定的にとらえられる土壌を醸成しつつ、冷静に対処することが重要です。(了)

まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年間寄付金(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所
0742(40)5531

2月28日(日)第114回 シビックミーティング

日時・2月28日(日)午後3時00分～4時15分
 場所・奈良商工会議所5階大会議室
 ・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分
 ・登大路左側のビル
 ・奈良市登大路町36-2
 ・TEL 0742-26-6222

テーマ・「予算審議真っ只中」



現在、国会は予算委員会の真っ最中です。昨年まではまぶちも質疑をする側だったのが、今回は答弁をする側に回って鳩山内閣の一員として日々奮闘しています。次回シビックミーティングではそのあたりのお話をさせていただけたと思います。入場無料、予約不要、出入り自由です。

シビックミーティング終了後、隣のビルの地下1階「神なり屋」(TEL27-9565)にて有志による懇親会「天下国家を語る会」を開催します。

なお、こちらは会費2000円(軽食・飲み物)となります。

○お問合せ：まぶちすみお後援会事務所
 Tel 0742 (40) 5531

スタッフ日記

気配を感じるということ

こんにちは、この2月から国会事務所でインターンをさせて頂くことになりました早稲田大学1年生です。私は、人前で自分の考えを主張する力を身につけたいと思い、「政治家の発する言葉は魂である」とおっしゃっている代議士の下では是非インターンをさせて頂きたいと思いました。インターンを開始して、今日で3日目であり、まだまだ慣れておりませんが、今回スタッフ日記を書かせて頂くことになりました。

国会事務所で行うインターンはとても緊張しますが、秘書の方やインターンの先輩が一から丁寧に教えてくださるので、非常に充実した時間を過ごすことができます。また、予算委員会で忙しい中、代議士と事務所で昼食をとることができ、感激しています。

この贅沢な環境の中で政治に触れ、学ぶことができる喜びでいっぱいでありました。

そして、実際に事務所の中で活動してみて、“気配”を感じることの大切さに改めて気づきました。というのは“気配”を感じることはできなければ、文字通り“気を配る”ということができないからです。細かいところにも気を配り、常に先を読み、行動していきたいと思いました。

そして、10年間の野球経験で身につけた礼儀と体力を生かし、この馬淵澄夫事務所という新たな場で、自分のできることを精一杯やらせていただき、自らの成長につなげていけるようこれから活動させていただきます。

(ヤクルトの星)

週間活動報告

6 土

第13回民主党奈良県連定期大会、記者会見、第11回民主党奈良第1区総支部定期大会、支持者葬儀、奈良県市長会との意見交換会

7 日

信貴山朝護孫子寺参拝、義母見舞い、上京

8 月

予算委員会答弁準備、定例記者会見、記者懇談会

9 火

9日=決裁(住宅局)、予算委員会答弁準備、【答弁】衆議院予算委員会

10 水

予算委員会答弁準備、大臣打合せ、レク(港湾局)、支持者面談

11 木

予算委員会答弁準備

12 金

第12回国土交通省政策会議、政務三役懇談会、予算委員会答弁準備

衆議院
議員

馬 淵 澄 夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：
office@mabuti.net

国会
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
 衆議院 第1議員会館 437号室
 TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F
 TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532